

【教育目標】

- 学ぶ力・考える力を身に着ける。
- お互いを認め合う中で、自分の良さを知る。
- 地域・社会の一員として健全な心身を養う。
- ☆ スローガン < 信頼と思いやり >



令和8年4月17日  
世田谷区立  
瀬田中学校  
校長：永野 祥夫  
電話：3700-6900

「瀬田中学校の仲間入り」

校長 永野 祥夫

瀬田中学校の保護者の皆様、日頃から瀬田中学校を応援していただいている地域の皆様、初めまして・・・。

令和8年4月1日付にて、世田谷区立尾山台中学校より、瀬田中学校に着任いたしました校長の永野 祥夫（ながの よしお）と申します。

どうぞ、よろしく願いいたします。

校長歴としては、本校で4校目となりました。校長昇任時は桜「ソメイヨシノ」発祥の地、豊島区にある「駒込小学校」に赴任。駒込小学校の二年目には、感染症の影響で、2カ月もの「休校」を体験。せっかくのランドセルが2カ月も使えなかった児童が今年度入学する生徒だと思えば、保護者の皆様も、今年度の入学式をとっても楽しみにしていたことと思います。



先生方も、多くの保護者の皆様が参列できるよう、少し古いパイプ椅子まで取り出して、体育館を埋め尽くすほどに並べ、当日は、ほぼ満席の状態でした。数少ない「入学式」を年数は経ちましたが、盛大に執り行えたことに私もとてもうれしく思います。

また、3年生の生徒にもお手伝いをいただき、保護者受付や新入生への教室案内会場の装飾、新入生の教室掃除を担当してくれた2年生、など、新入生が気持ちよく入学式を迎えるよう、多くの準備を進んで取り組んでくれました。

今年度は、新たに「I組」を設置し、新入生総勢153名が瀬田中の仲間入りを果たし、第3学年4学級、第2学年4学級、第1学年5学級、I組、計14学級、409名で、令和8年度・瀬田中学校をスタートしました。



お手伝いの3年生

新入生呼名では、体育館の隅々まで響きわたる「はい！」の返事と、在校生の素敵な合唱を聞かせていただきました。

私は、これまで管理職となってから、他区指導主事・都教育庁人事部勤務、小学校の副校長5年<内伊豆大島3年>、校長7年と、異動ばかりではありますが、やはり、多くの児童や生徒に囲まれての期間の方が、思い出がたくさんあります。この歴史と伝統ある瀬田中学校での学校生活をとても楽しみにしております。

◆これからの「学校だより」の発行について

この「学校だより」は、これまでA4サイズ両面での発行でしたが、今後は、少しでも本校の教育活動を知っていただき、生徒の活動の様子を写真中心に発行するため、A3サイズ両面での発行を予定しています。

これまでの倍の情報量を皆様にお届けします。使用する写真や生徒名も、個人情報を確認したうえで、保護者の方はもちろんのこと、配布を予定している地域の方や本校に関係する皆様にも配布および、本校HPにアップを考えています。



I組の入学記念写真

生徒主役の「瀬田中学校だより」を今後も楽しみにしていただきたいと思います。

## ◆ 始業式 「始業式のことば」 第2学年 生徒代表：藤巻 めい さん

春休みが終わり、新しい学年がスタートしました。久しぶりに皆さんと会い、新しい学年が始まったことを実感しています。

春休みの間、新しい学年への楽しみな気持ちと同時に、不安な気持ちもあった人が多いと思います。私たちは、この春から新2年生として学校生活を送っていきます。

1年生の時は、慣れないことも多く、大変だと感じることもありました。行事や普段の学校生活を通して、友達と協力することや最後までやりきることの大切さを学ぶことができました。

例えば、行事では意見が合わず、悩むこともありました。話し合いを重ねることで、より良いものを作り上げることができました。また、日々の学校生活の中でも、周りの人のことを考えて行動する大切さを実感しました。

2年生になると、勉強も少しずつ難しくなり、部活動や学校行事でも自分たちが中心となって行動する場面が増えていくと思います。後輩もでき、先輩としての立場になる中で、自分のことだけでなく、周りのことも考えた責任ある行動が求められるようになります。

その中で一人一人が目標をもち、仲間を支えあいながら、自分自身を高められる一年にしていきたいです。そしてうまくいかないことがあっても、あきらめず、挑戦し続けることを大切にしていきたいと思います。

また新3年生の先輩方と協力しながら、学校全体をより良い雰囲気にしていけるよう努力していきたいと思います。これまでの学校生活を振り返ると、時間を意識して行動することや、授業にしっかり集中することなど、当たり前のことを当たり前に行うことの大切さを感じました。

日頃から、時間に余裕をもって行動することや、授業中はしっかりと話を聞くことを意識し、一人一人が日々の行動を見直していきましょう。

一年はあっという間に過ぎていきます。だからこそ、後悔のないよう、一日一日を大切に過ごしていきましょう。この一年間が、皆さんにとって充実したものとなり、大きく成長できる一年になることを願っています。

## ◆ 始業式 「始業式のことば」 第3学年 生徒代表：関野 知花 さん

今日から学年が上がり、私たちは最高学年となり、新しい1年が始まります。

### ◆新3年生の皆さんへ

佐久間さんが3学期末に言っていたように、私たちは受験生となり、嫌でも受験を意識しなくてはいけなくなります。私は、受験とは自分との戦いであると思います。もちろん、同じ学校を志すライバルとも戦うことでありますが、そのライバルと自分を比べて、どこか落ち込んでしまったり、「ああ、無理かも」と思ってしまうことがあると思います。

私は、そんな時に、そう思ってしまう自分にどう対処するかが大事だと思います。思ってしまうことはしょうがないです。しかし、受験で成功する人は、そんな時に、その思いをバネにしてさらに頑張れたり、弱い自分に打ち勝って勉強に本気で向き合えたりした、そんな人たちだと考えています。

私はまだ弱い自分、どこか勉強から逃げてしまう自分に打ち勝っていません。なので、少しずつでも自分に打ち勝って、勉強に本気で向かい合ってみたいです。皆さんはどうでしょうか。1年後に後悔のない自分でいられるのでしょうか。少し考えてみるものいいですね。

また、中学校生活最後の1年です。今までの集大成として、1日1日を大切に過ごしていきましょう。今年最初の行事は運動会です。新しいクラスで仲を深めながら、全力で取り組んでいきましょう。その中で課題もたくさん出てくると思います。そんな時には、課題をクラス全体で向き合って解決していきましょう。また、今まで出てきた課題も忘れずに日々の生活から意識して取り組んでいきましょう。

### ◆新2年生の皆さんへ

中学2年生はよく中弛みの時期と言われます。自分も実際、学校生活で少し気が緩んで、提出物が遅れてしまったり、どこか「まあ、なんとかなるでしょう」などと思ったりしました。

しかし、そのせいで成績は落ちてしまい、危機感を感じています。学校生活に慣れるのは良いですが、そこから生まれた余裕を緩みにするのではなく、視野を広げて、新しく入る後輩や部活や委員会の先輩などをサポートすることに使ってみてください。

また、新しいクラスになって、新たな課題が出てくるかもしれません。そんな時には3年生や先生が話を聞いて、一緒に考えてくれると思います。抱え込まず、頼ってください。

### ◆最後に、3年生・2年生・先生方も含めてみなさんへ

新たな1年が始まります。また、明日、新たに1年生が入ってきます。新たな仲間と共に学年を超えて瀬田中学校全体を盛り上げていきましょう。そして、歴代の先輩たちが残してきた伝統をこれからも受け継いでいきましょう。

## ◆ 入学式 在校生「歓迎のことば」 第3学年 生徒代表：重弘 結瑞 さん

今日新たな中学校生活の第一歩を踏み出す新入生の皆さん、並びに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんと一緒に学校生活を送れることを、心待ちにしていました。

新入生の皆さんは、新しい制服に身を包み、どのような気持ちで正門をくぐりましたか。何があるのかわからない中学校生活や、新しい環境に、期待が高まる一方、不安や緊張も感じていることでしょう。

これから始まる中学校生活では、様々な学校行事や、日々の部活動、定期テストなど、新しいことが待っています。私自身、この二年間で多くのことを学びました。

特に印象に残っているのは運動会です。私はこの二年間、連続優勝という最高の思い出を作ることができました。しかし、その勝利は一人で掴み取ったものではありません。運動するのが得意な人もそうでない人、自分の役割を全うし、声を掛け合い、「みんなで協力することの大切さ」を肌で感じた瞬間でした。

また、初めての定期テストでは、勉強の仕方に戸惑い、思うような結果が出ずに悩んだこともあります。そんな時、支えになったのは競い合い、教え合える友人の存在でした。

秋に行われる合唱コンクールでは、一つの曲を全員で作る難しさを知りました。何度も練習を重ね、クラスの心が一つになった瞬間の感動は、今でも忘れられません。

学校生活を送っていく中で、悩んだり、壁にぶつかったりすることがあるかもしれません。そんな時には周りを見てください。共に切磋琢磨する仲間がいます。そして、私たち上級生、先生方がいます。皆さんが困ったとき、迷ったとき、私たちはいつでも力になりたいと思っています。わからないことがあれば、遠慮なく何でも聞いてください。皆さんが充実した素晴らしい学校生活を送れるよう、全力でサポートします。

これから始まる中学校生活で、失敗を恐れず様々なことに挑戦し、充実した学校生活を送りましょう。私たち在校生も仲間として支え、共に学校生活を彩っていきたいと思います。

結びに、皆さんの学校生活が実り多く、希望に満ちたものになることを心から願い、在校生代表の歓迎の言葉といたします。

## ◆ 入学式 新入生「誓いの言葉」 第1学年 新入生徒代表：横山 早椰 さん

春のやわらかな日差しの中、私たち新入生は瀬田中で新しい生活の第一歩を踏み出します。本日はこのような素晴らしい入学式を行って頂き、ありがとうございます。振り返れば六

年前、新型コロナウイルスが急速に拡大し、私たちの入学式は突然延期となりました。6月まで学校に通うこともできず、不安な日々を送っていたことを今でもよく覚えています。

今は日常生活を取り戻すことができますが、制限のある生活を送った経験があるからこそ、このように無事入学式を迎えられたことは当たり前ではないことに気付きました。

私たちは、小学校を卒業し仲の良かった友人やお世話になった先生方との別れを経て、これからの中学校生活に緊張と不安を感じています。一方で、新しい環境、新しい仲間たちと新たなスタートを切ること期待し、胸をふくらませています。そんな中、これからの中学校生活で、私は『挑戦』『前向きな心』『感謝』を大切にしたいです。

小学校で私は、様々なことに積極的に挑戦してきました。時には失敗することもありましたが、不思議と後悔はしませんでした。それは、挑戦し、たくさんの経験を積めたことが大きな財産になっているからです。これからも失敗を恐れず挑戦し続け、成長していきたいです。

また、私達はコロナウイルスの流行や、校舎の建て替えがあり、制限のある日々を送ってきました。そんな環境でも楽しく充実した学校生活を送れたのは、視点を変えて何事も前向きに考えること、たくさんの方の支えがあったからです。

ある時、先生が「ありがたいことは失ってから気付く」とおっしゃいました。しかし、失ってからでは感謝を伝えることができません。そのため、この先は恩を知る努力をして、感謝の気持ちを伝えることを意識したいです。

私たちの生活は、これから大きく変わっていきます。悩む事も、時には苦しい事もあるかもしれませんが。新入生の皆さん、そんな時はお互い励まし合い、支えてくれる人たちがいること、共に頑張る仲間がいることを思い出し、自信をもって壁ものりこえていきましょう。

そのために、常に前を向き、どんな努力も惜しまず、何事も全力で取り組んでいくことをここに誓います。

## ◆ 第二学年 世田谷区立中学生「海外派遣」決定生徒のお知らせ

昨年より、本事業に申し込みを行っていた本校第二学年生徒の中、下記の生徒が、各海外派遣先への内定候補者生徒となりましたので、取り急ぎお知らせします。

各海外派遣生徒は、各派遣期間において、基本現地ホームステイにて現地の中学生との交流を進めます。

本海外派遣終了後は、学芸発表会等において、「各海外派遣報告会（仮称）」を予定していますので、楽しみにしててください。

### ■ 各海外派遣内定生徒の派遣先と派遣期間

<名前>	<学年組>	<各派遣先>	<各派遣期間>
♪ 市川 花夏	<2年D組>	オーストラリア（ウイン市）	10月16日～23日
♪ 甲賀 大惺	<2年A組>	オーストラリア（バンバリ市）	11月5日～13日
♪ 鈴木 萌衣	<2年B組>	アメリカ（オレゴン州ポートランド市）	9月28日～10月8日
♪ 高村 莉央	<2年A組>	アメリカ（オレゴン州ポートランド市）	9月28日～10月8日
♪ 中村 太陽	<2年D組>	アメリカ（オレゴン州ポートランド市）	9月28日～10月8日

※4月の「月行事予定表」については、紙面の都合上、今月はお休みいたします。

詳しい行事予定表は5月以降に改めてお知らせいたします。

なお、「年間行事予定表」については、順次本校ホームページ上にアップいたしますのでそでご確認願います。